



第 1668 回例会

平成 23 年 8 月 1 日(月)

19 : 00～ 海南商工会議所 4F

1. 開会点鐘

- 2. 国歌斉唱 「君が代」
- 3. ロータリーソング 「奉仕の理想」

4. 出席報告

会員総数 60 名 出席者数 37 名
出席率 61.67% 前回修正出席率 80.00%

5. 会長スピーチ

皆さん今晚は。今日は水の話をしようと思っています。これまで毎年国際ロータリーの強調事項にされてきた「安全な水の供給」についてです。

思い起こせば、今から 5 年と半年前、宇恵会長の時に WCS のプロジェクトとして、フィリピン・セブ島のマンダウェイ・イーストロータリークラブからの要請で、給水配管及び処理装置の設備の援助のため、当クラブから 5 人のメンバーで現地に行って参りました。向こうの小学校で大勢の生徒達に旗を振って歓迎された時の感動を今でもよく覚えています。

水ビジネス。今世界の目が注目しています。現在、安全な水を飲むことが出来ない人が世界の 5 分の 1 に達していると言われています。蛇口から出る水を直接



飲める国は世界で 11 カ国しかないです。水に恵まれた日本に住む私たちは分かりづらいかもしれません、水资源を巡る国家の対立は過去何度も起こり、毎年 300 万人～400 万人の人が水に関連した病気で命を失っているのが現状です。だから国際ロータ

リーも注目するのです。

ただ、飲み水は水資源のごく一部でしかないのをご存知でしょうか。人間は、1 日に飲む水は 2L あれば十分で、年間一人 1000L もあれば足ります。ミネラルウォーターは石油より高いといわれますが、水道水なら 1L=0.1 円～0.2 円。世界的に見ても、1 トン 1 ドルが相場で、とても安いのです。その水道水を日本人は 1 人 1 日 330L、年間 12 万 L 使うと言われています。つまり生活用水として使っている水が、飲み水の 100 倍以上ある計算になり、先進国では 1 人当たり年間 100 万 L もの水を使っていると言われています。なぜそんな莫大な数字になるのでしょうか。

というのは、水と言えばつい飲み水ばかりを考えがちですが、実は食料を作るには大量の水が使われています。例えば、牛を育てるには大量の芝や肥料が必要で、それには大量の水が消費されます。その結果、1kg のトウモロコシを生産するには、灌漑用水として 1800L の水が必要となり、また、牛はこうした穀物を大量に消費しながら育つため、牛肉 1kg を生産するには、その約 2 万倍もの水が必要となります。こういう水を換算したものを「バーチャルウォーター」(仮想水、間接水) と呼びます。これは、食料を輸入している国において、もしその輸入食料を生産するとしたら、どの程度の水が必要かを推定したものです。つまり、日本は海外から食糧を輸入することによって、その生産に必要な分だけ自国の水を使わないで済んでいるのです。

こうして 1 年間に日本が輸入しているバーチャルウォーターを計算すると、合計 1000 億トンにも上ります。日本国内での水資源使用量は 900 億トンなので、国内とほぼ同じくらいの量を海外に頼っており、結果として。日本人は外国の水に依存して生きていることになります。世界最高レベルの水浄化技術を持つ日本は海外で水ビジネスを展開できるチャンスがあると言われていますが、これを成功させることは自国の水問題を安定させることにも繋がるのではないかでしょうか。

6. 幹事報告

○休会のお知らせ

| | |
|----------|--------------|
| 和歌山東南 RC | 8 月 10 日 (水) |
| 和歌山中 RC | 8 月 12 日 (金) |

幹事 山畠 弥生 君

- | |
|-------------------------|
| 四つのテスト 言行はこれにてらしてから |
| ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか |
| ②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか |

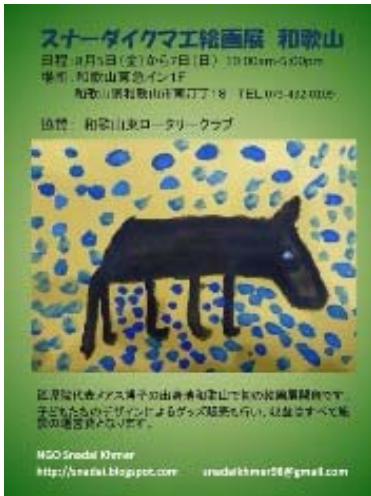


事務所 〒642-0002 海南省日方 1294(海南商工会議所内)
電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：田村 健治 幹事：山畠 弥生 SAA：岩井 克次

有田南 RC 8月 16 日 (火)
 和歌山東 RC 8月 18 日 (木)
 ○カンボジア～スナーダイ・クマエ孤児院絵画展
 和歌山東 RC の世界社会奉仕(WCS)で支援してきたカンボジアのスナーダイ・クマエ孤児院の子供たちの絵画展が

8月 5 日 (金) から 7 日 (日) まで、和歌山東急イン 1 階で開かれます。時間はいずれの日も 10 時～ 5 時となっています。是非、見に行ってください。



7. 乾杯 副会長 中村 文雄 君
 8月のお誕生日、奥様・旦那様の誕生日、結婚記念日を迎える会員の皆さん、おめでとうございます。
 暑い日が続きます。会員並びにご家族の皆さんの健康とクラブの発展を祈念して「乾杯！」



8. 閉会点鐘

次回例会
 第 1669 回例会 23 年 8 月 8 日(月)
 海南商工会議所 4 F 12 : 30～
 ゲスト卓話 地震保険について



◎会員誕生日
 5 日 上野山雅也君 22 日 吉野 稔君
 11 日 宮田貞三君 23 日 上中嗣郎君
 21 日 吉川博之君 31 日 口井健司君
 ◎奥様誕生日
 9 日 桑添養子様 27 日 中村友紀様
 20 日 前田夏乃様
 ◎一般ニコニコ
 吉田昌生君 水問題について、皆さんと考えていきましょう。
 三木正博君 京阪電車で伏見に行く途中、財布を無くしましたが、無事に届けてくれ、戻ってきました。
 宮田敬之佑君 吉川先生、100%おめでとう！

桑添 剛君

KF 会の皆さん。昨日は猛暑の中、お疲れ様でした。魚谷さんやパートナー、ツキに恵まれ、優勝できました。有難うございました。

箕嶋利一君

壮年ソフトボールの県大会で優勝しました。全国大会で北海道へ行つてきます。

田原久一様

(和歌山東 RC) ボジアのスナーダイ・クマエ孤児の子供たちの絵画展、よろしくお願ひします。



国際ロータリー ニュース

8月 21～27 日、世界水週間

ロータリー財団では、過去 10 年間、「水と衛生設備」に関する多くのプロジェクトを支えるため、合計 3,600 万ドルを超える補助金を支給してきました。また、これに加え、それぞれのロータリー・クラブが、少なくとも合計 5,000 万ドルを寄付してきました。



8月 21～27 日、ストックホルム (スウェーデン) で世界水週間の会合が開催され、世界中から集まった専門家が、水に関する最も緊要なニーズについて話し合い、解決に向けて意見交換を行う予定です。今年度は、世界の都市化現象に伴う水と衛生分野の課題について話し合いが行われます。

「水と衛生のロータリアン行動グループ」のロン・デナム委員長は、世界の水問題においてロータリーが担う重要な役割について話し、増加傾向にある非営利組織が、持続的な活動に取り組んでいることを指摘します。また、プロジェクトを成功させるには、「ニーズ特定における地域との合意」が不可欠であると話すデナム委員長は、特に女性のニーズに応える大切さを強調し、最大の恩恵を受ける立場にあるのは女性だと説明します。ロータリー・クラブや地区によるプロジェクトの多くで、設備維持のための専門スキルや、運営や修理を含む給水システムの管理方法を教える研修が開かれています。ロータリーは、ドミニカ共和国、ガーナ、フィリピンの 3 カ国で、水と衛生設備に関する長期的プロジェクトを実施するため、米国国際開発庁と国際 H2O 協力を始めました。3 年目を迎える今年、ドミニカ共和国では衛生研修とバイオ砂浄水フィルターを提供するプロジェクト、ガーナでは 110 の村落に住む 85,000 の住民が利用できる給水機、井戸、雨水利用設備のほか、衛生教育を提供するプロジェクト、フィリピンでは 150,000 人以上に影響を与える汚水処理システムの改良プロジェクトが実施されています。